

# 国立天文台と三鷹市で協定を締結しました



画像出典：三鷹市HP

## 国立天文台と相互協力に関する協定を締結しました

令和2年（2020年）12月3日、「国立天文台と三鷹市の相互協力に関する協定書」の締結式を行い、常田国立天文台長、河村市長がそれぞれ協定書に署名しました。

## 国立天文台との更なる協力・連携の発展に向けて

国立天文台とは、高度な学術的資源の普及・活用や、宇宙・自然・科学・文化などに関する事業等について協力・連携を進めていくため、平成21年（2009年）に「国立天文台と三鷹市の相互協力に関する協定」を締結し、これまで、「星と森と絵本の家」や「みたか太陽系ウォークスタンプラリー」、「天文・科学情報スペース」など様々な事業で連携を図ってまいりました。

この度、同協定に国立天文台周辺地域のまちづくりに関する項目を追加しました。今回の協定締結を契機に、これまでの協力・連携を発展させ、魅力あるまちづくりを進めていきます。

# 取組の背景・これまでの経過・今後の進め方

## 取組の背景

令和元年（2019年）11月、大学共同利用機関法人自然科学研究機構国立天文台（以下、国立天文台）より、同敷地内の北側ゾーンについて、土地の有効活用の観点と、今後の研究の継続・発展に向けた財源確保のために、売却の事前相談が三鷹市に寄せられました。これを受け、三鷹市では、①緑地の保全、②「質の高い防災・減災まちづくり」に向けた地域課題の観点から、国立天文台敷地を中心とした総合的なまちづくりへの連携を提案しました。

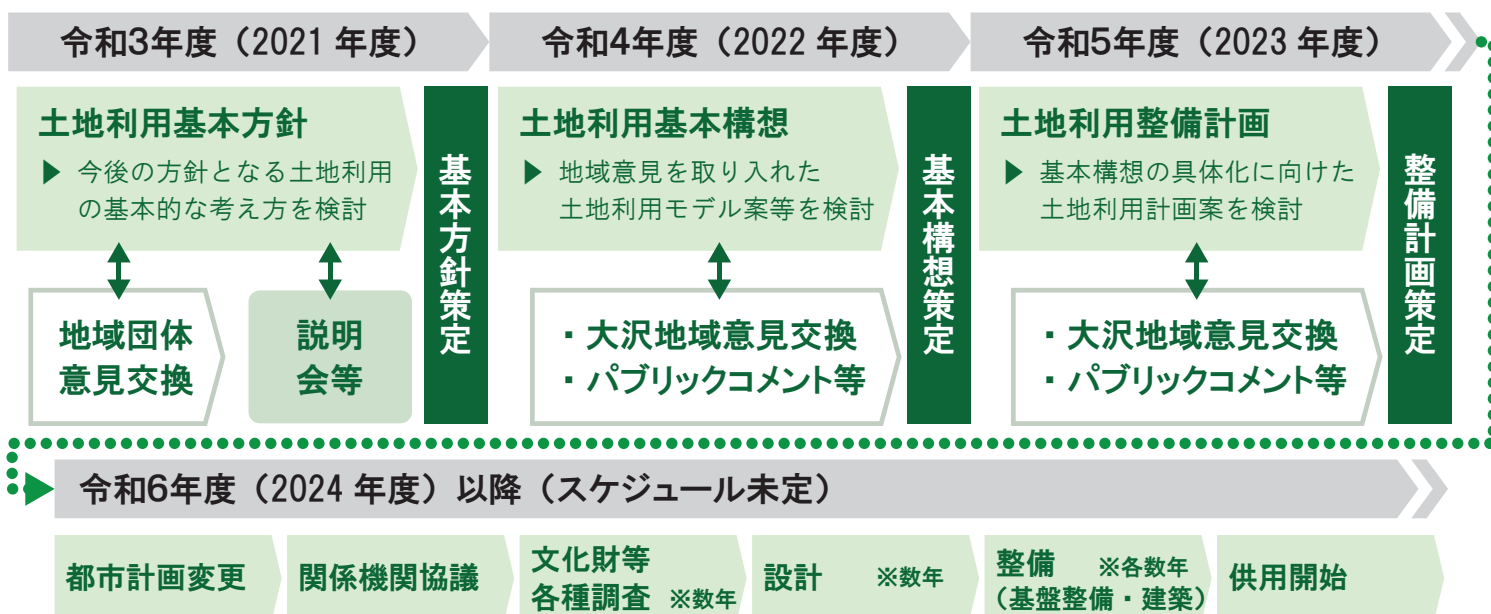


国立天文台と三鷹市は、既存の協定を発展させ、総合的なひとづくりとまちづくりの推進に向けて相互に連携・協力していくため、改めて「国立天文台と三鷹市の相互協力に関する協定」を令和2年（2020年）12月3日に締結し、国立天文台の土地利用の基本的な考え方やゾーニングの考え方などを盛り込んだ「土地利用基本方針」の策定を行うこととしました。

## これまでの経過

令和2年（2020年）12月	国立天文台と三鷹市の相互協力に関する協定」の締結
令和3年（2021年）10月	第1回地域団体ヒアリングの実施
令和3年（2021年）12月	国立天文台周辺地域土地利用基本方針策定に向けた市の基本的な考え方（案）及び国立天文台周辺地域土地利用基本方針（骨格案）の公表
令和4年（2022年）1月	国立天文台周辺のまちづくり「説明会とパネル展示」の開催

## 今後の進め方





# 国立天文台周辺の現況① 一大沢地域の今昔（1948年の航空写真より）

- 昔の大沢は、畑作と養蚕を中心に水田耕作も行われ、街道沿いでは宿場も見られました。
- その後、国際基督教大学、(株)SUBARU、天文台等の大規模な土地利用転換が行われ、地区内での住宅・寺社等の移転を繰り返し、関東大震災以降に市街化が進行し、現在に至ります。
- 国分寺崖線や天文台で多くの自然環境が保全され、大沢地域の魅力となっています。



画像出典：国土地理院 1948年撮影



# 国立天文台周辺の現況① 一大沢地域の今昔（2019年の航空写真より）





# 国立天文台周辺の現況② 一暮らし

○大沢地域内は、スーパーマーケットが立地していない買物不便地域です。

○幹線道路沿いは、路線バスが運行していますが、野川周辺等はコミュニティバスで補完しています。

## 凡例

### 店舗

- スーパー
- コンビニ
- ドラッグストア・薬局

### 路線バス

○ 天文台前 バス停(バス停名)

#### 小田急バス

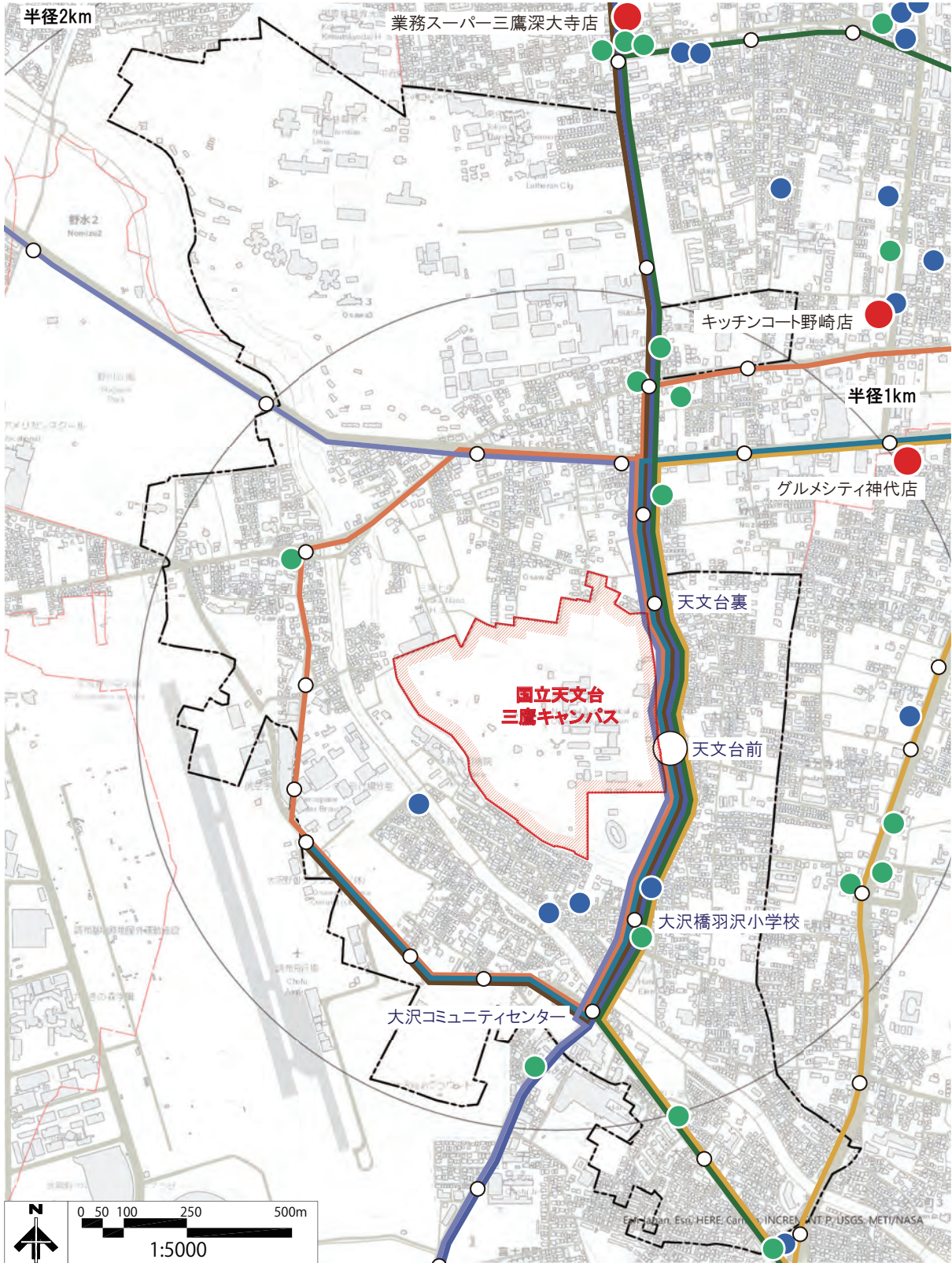
- 鷹51 調布駅北口～三鷹駅
- 鷹58 調布飛行場～三鷹駅
- 調32 調布駅北口～武蔵境営業所
- 境91 調布駅北口～武蔵境駅南口
- 調31 調布駅北口～調布駅北口(循環)

#### 京王バス

- 武91・武9 調布駅北口～武蔵小金井駅南口

#### みたかシティバス

- 三鷹台・飛行場ルート  
調布飛行場～杏林大学病院～三鷹台駅



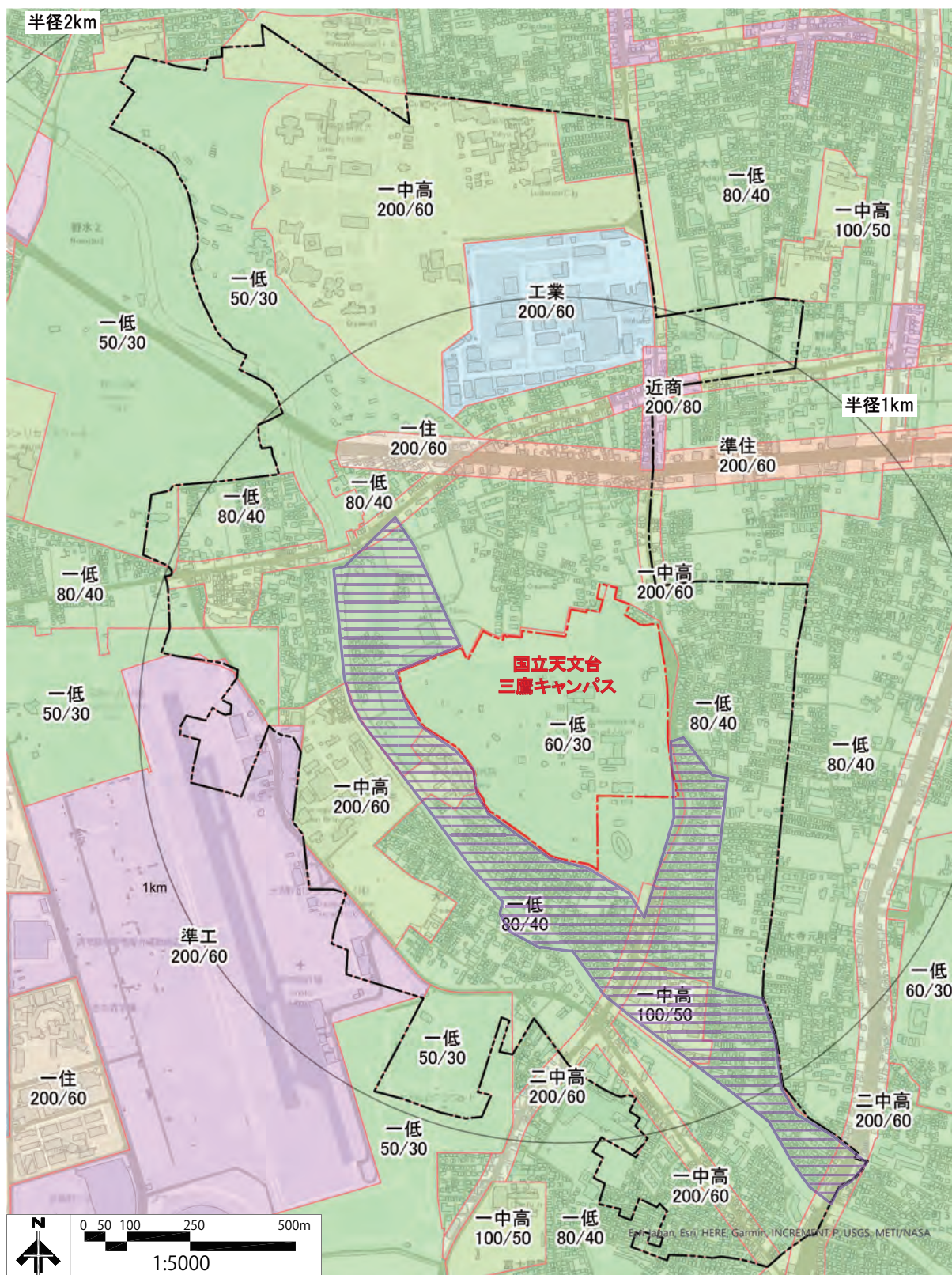


# 国立天文台周辺の現況③ 一都市計画

- 天文台を含む一帯は、第1種低層住居専用地域が中心で、商業施設の立地が制限されています。
- 天文台敷地は、特に厳しい制約があり、教育研究施設としての用途と一部不整合が生じています。
- 国分寺崖線沿いに宅地造成工事規制区域に指定されています。

凡例

	第1種低層住居専用地域		準住居地域
	第2種低層住居専用地域		近隣商業地域
	第1種中高層住居専用地域		準工業地域
	第2種中高層住居専用地域		工業地域
	第1種住居地域		宅地造成工事規制区域

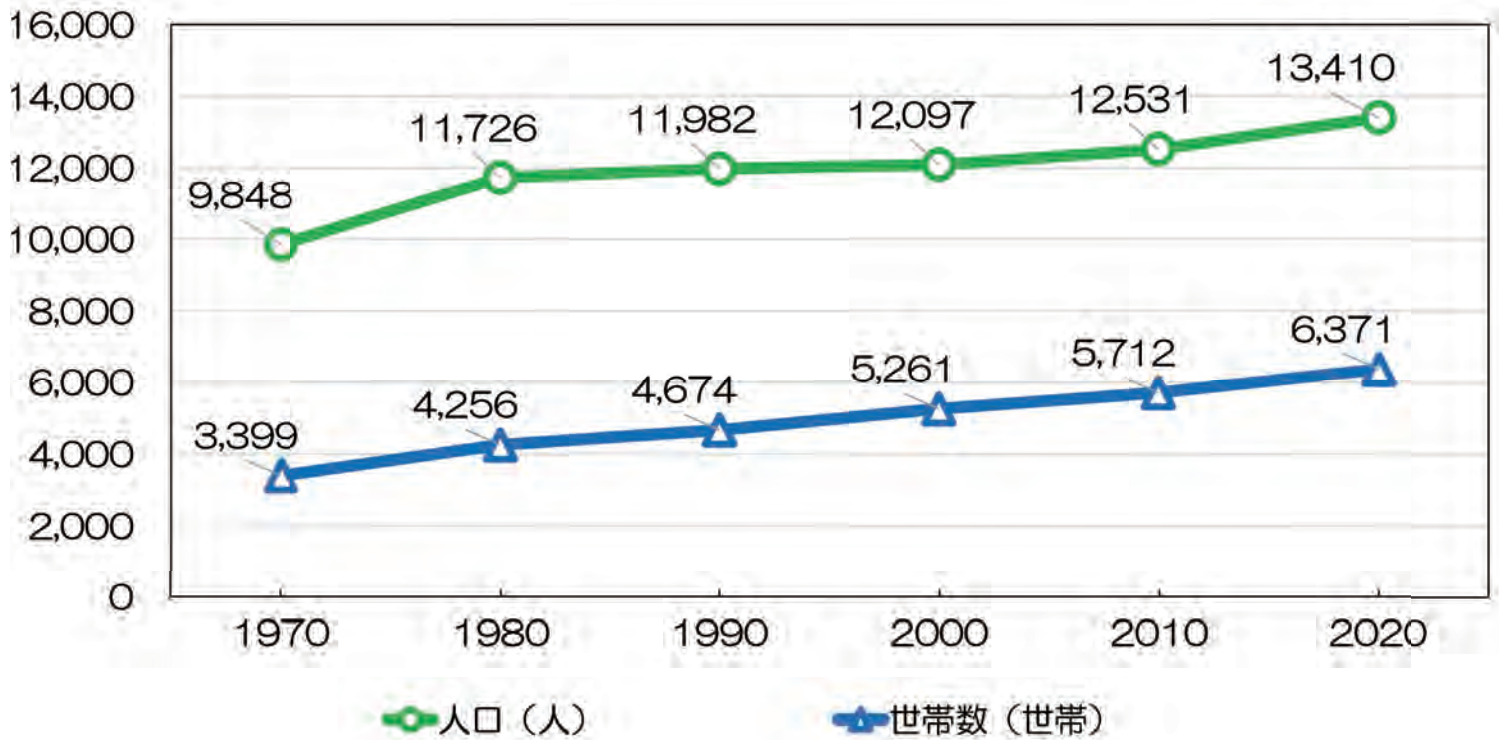




# 国立天文台周辺の現況④ 一人口一

## ■大沢地域の人口・世帯数推移

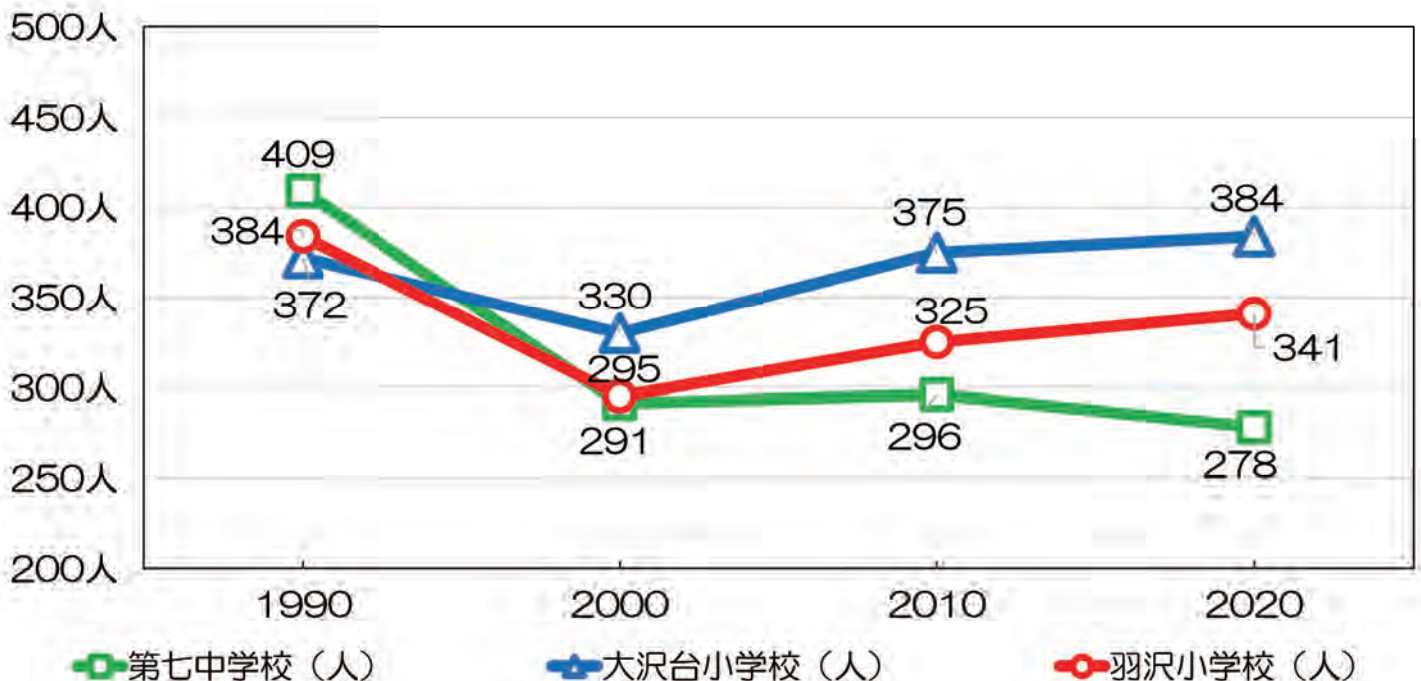
○大沢地域の人口は、1970年代から漸増し、2020年には約1.4倍に増加しました。



## ■おおさわ学園の児童・生徒数推移

○小学校児童数は、1990年をピークに、2000年にかけて減少し、近年は微増しています。中学校生徒数は、1990年以降減少傾向です。

○1学校あたりの児童・生徒数の市内平均（2020年）小学生603人、中学生468人と比較すると、市内で最も少ない状況です（※）。（※羽沢小1番目、大沢台小2番目）



出典：統計みたか、三鷹市統計書、三鷹市統計データ集（1970～2020）



# 国立天文台周辺の現況⑤ 一道路一

- 一般的に戸建住宅や農地が混在し、生活道路は6m未満も多く、消防活動に困難をきたす地域が存在します。
- 天文台通りは、調布飛行場等を結ぶ緊急輸送道路に指定されています。

凡例

道路幅員	
6m未満	細い黒線
6~15m未満	青線
15m以上	太い青線
緊急輸送道路	赤い矢印と点線

